

働き方改革アクションプラン

会社名	岡谷鋼機株式会社	従業員数	③300人～999人
------------	----------	-------------	------------

① 長時間労働の是正（KPI）

2020年までに一人あたり残業時間を20時間/月以下にする

長時間労働の是正（行動計画）

1. 意識改革・業務プロセス改革

- ① 仕事の進め方改革を推進し、生産性向上のための行動計画を各部署で策定しPDCAを回す
- ② 働き方改革を推進するリーダー間で各部署の活動状況について報告し合い、好事例の横展開を行い、意識を高め合う
- ③ 部署内ミーティングでタイムマネジメントに関するDVD等を視聴することを推奨する
- ④ 業務プロセスを各部署で見直し、改善記録台帳に記載。好事例を社内で横展開する

2. オフィス改革

- ① 立ち会議機の導入により会議時間を短縮する
- ② オフィスの有効活用と社員同士の交流促進のため、食堂などを多様なコミュニケーションが生まれる多目的な空間に改修する

3. ICT導入

- ① 定型業務のシステム化を推進する
- ② 各種申請の電子ワークフロー化を推進する
- ③ OFFICE365の有効活用のために活用事例等を周知する
- ④ 社内説明会にどこからでも参加できるよう整備する（Skype中継・動画提供など）

働き方改革アクションプラン

会社名	岡谷鋼機株式会社	従業員数	③300人～999人
------------	----------	-------------	------------

②年休の取得促進（KPI）

2020年までに以下を実現する

1. 一人あたり平均有給休暇取得率 50%以上

⑤年休の取得促進（行動計画）

1. 有給休暇取得促進

①年度初めに有給休暇取得計画表を作成し、夏季特別休暇以外に一人5日以上取得予定日を設定する。毎年8月末に取得状況を確認し、取得日数が5日未満の社員と上司にアナウンス（Office365のスケジュールに登録し予定通り実施できるよう意識付け）

② おもいで休暇の取得事例を社内報で紹介するなどして取得率を増加させる

2. 夏季特別休暇の完全取得推進

事前の取得計画表作成に加えて、8月末に取得状況を確認し未取得者本人と上長にアナウンス

働き方改革アクションプラン

会社名	岡谷鋼機株式会社	従業員数	③300人～999人
------------	----------	-------------	------------

③ 柔軟な働き方の促進（KPI）

2020年までに以下を実現する

1. 総合職のテレワーク利用率を90%以上にする
2. 育児・介護を理由とした離職者ゼロを維持する

④ 柔軟な働き方の促進（行動計画）

1. テレワーク（モバイルワーク、在宅勤務、サテライトオフィス）利用率向上

- ①モバイルワーク推進のためのシステムインフラを充実させる
- ②在宅勤務の全国一斉トライアルを実施する（7/24 テレワーク・デイ）
- ③在宅勤務制度のトライアル結果を評価し、対象者の拡大を検討する
- ④サテライトオフィスの拡充を行う

2. 育児・介護事由の離職者ゼロ継続

育児・介護従事者の要望を踏まえた施策を検討する